

医療と国際化と地元愛

The Ogura Times

港区と区議会をもっと身近に

港区議会議員 小倉りえこ

2022.01 港区政レポート Vol.27

来月から令和4年度予算審議を含んだ定例会が始まります。

※公職選挙法により、議員の年賀状等の郵送は禁止されています。区政報告書を持って年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和4年度 港区予算編成方針

続くコロナ禍における港区予算編成方針

約2年に渡る新型コロナウイルスによって、私たちの生活はまだ大きな影響を受けています。昨年5月からワクチン接種が開始され、感染拡大の防止に繋がっていますが、感染症の脅威が治ったわけではありません。

昨年7月、港区は来年度予算の方針を発表しました。現在、港区のHPでは区民の皆さんに各課からの予算要求状況が公開されています。ここから区長査定を経て、議会に上程される当初予算が決定されることになります。

二元代表制となる地方議会では区長が予算編成権を持ちます。議会は予算案を審議した上での議決権を持ちます。我々議員は議会質問や活動を通じ、区民からの要望や改善案をどれだけ予算や予定事業に採用されるかが勝負です。

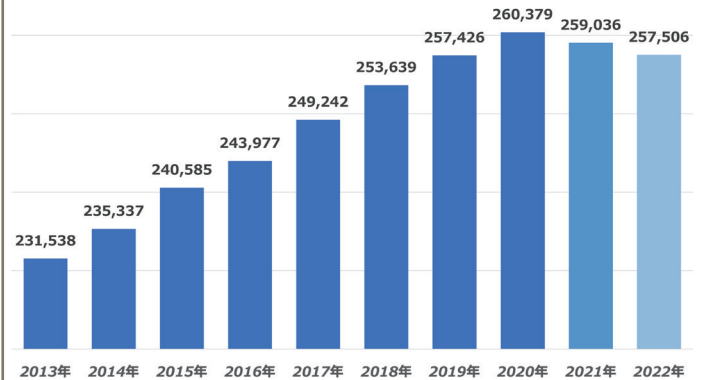
議会活動を通じた現段階の要求経過

皆さんからのお声を通じ、様々な項目の改善を目指してきた結果、新たな事業及びレベルアップとして「高齢者補聴器購入費助成」「休日3歳児検診実施」「福祉総合窓口」等、これまで取り組んできた項目の予算要求が所管課から行われていることを確認しています。

特に補聴器助成に関しては、購入前後のケアを重要視するという全国でも初めてとなる試みを含め、住民税非課税世帯では7万5,000円、課税世帯では5万円補助という、大きな予算が付きそうです。今月から来月にかけて区長査定が行われますが、注視していきます。



港区人口（各年1月時点） ※2022年は前年12月時点



港区の人口推移は、これまで順調に伸びていました。人口増加に伴い保育園待機児童が課題となり、官民協力で待機児童ゼロの達成を実現したことは喜ばしいことですが、定員割れをしている保育園の数も増え、閉園を決断する事業者も増えるのではないかと新たな不安に直面しています。

これからも行政と議会と様々な意見を出し合い、港区の暮らしの向上に取り組んでいきます。

The Ogura Times

港区議会議員 小倉りえこ



補正予算議決のための臨時会

令和3年第4回定例会及び臨時会が開催されました。

子育て世代への臨時特別給付金及び住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に関連し、国で成立した補正予算を港区でも適応させるため、年末の12/27に臨時会の招集がありました。100%国庫補助であっても、自治体では議決が必要となります。

必要な方へ一日でも早くお届けする必要がある、区長専決処分も活用しながら子育て世代へは12月中に2度に分けて給付を完了しました。令和3年10月以降出生した児童のいる世帯及び申請が必要な高校生を扶養している世帯では、1月以降順次支給されます。住民税非課税世帯及び家計急変世帯等に対する申請書は1月から2月にかけて送付される予定です。

ワクチン接種の推進に尽力した半年間でありました。昨年5月から高齢者接種が開始し、ワクチン不足解消に向けた国への働きかけをはじめ、そして混乱回避のために可能な限りの情報提供を行ってきたつもりです。

接種開始当初の5月、余剰ワクチン接種対象者に学校・幼稚園の教職員は含まれていませんでした。また、対象となっていた保育園・児童館職員でも優先順位は一番低く、ほとんどの余剰ワクチンが会場スタッフに提供されていた頃です。港区では保育園や学校での感染事例が続いていたことから、子供達がいる施設で働く職員への接種機会の提供を急ぐべきと訴え続け、7月の港区職域接種開始に繋がりました。



港区商店街連合会に属する商店街加盟店舗の在勤者に向けた接種、深夜まで接種が可能な曜日を設けて接種を希望する区民への接種、そして現在ではどの自治体の接種券でも持参すれば接種ができる、念願の「誰でも接種」にまで展開されたことは大きな成果だと感じています。毎週2回、今も欠かさず接種会場に足を運び、引き続きワクチン接種推進に努力していきます。

これから高齢者3回目接種が始まることで慌しくなりますが、これからも接種を希望する方が困難なく接種できるよう、可能な限りのサポートをしていきたいと思っています。医薬品研究開発に従事していた経験が、これからも少しでも港区・港区民のお役に立てることができたら幸いです。



プレミアム付き港区内共通商品券が2月に発行されます。商店街支援の一環として、史上最高となる15億円分が発行となります。今回から電子タイプの商品券が加わることとなりました。

電子商品券発行の背景には、コロナ禍で浸透した非接触型キャッシュレス推進以上に、取り扱い銀行の負担を減らす目的が大きいということをご理解ください。商品券と言っても、紙タイプでは偽造チェック等は必要です。1億円分発行でも商品券枚数は20万枚。信用金庫2行にご協力をいただいていたましたが、枚数が多くなるにつれ負担は相当なものになりました。

電子商品券は初めての試みです。また、初めてのキャッシュレス決済を導入する店舗もたくさんあります。最初はお互いに戸惑うことも多々あると思いますが、より良くしていくためにどうか温かく見守ってください。

港区議会議員 小倉りえこ

- ◆港区麻布十番出身 港区立東町小学校卒 ◆米国サウスカロライナ大学理学部生物学科卒
- ◆バイオベンチャー、製薬企業の医薬品研究開発職から港区議会議員へ。現在2期目。

〒106-0047 港区南麻布 1-4-21-601



小倉りえこウェブサイト



YouTube チャンネル

3 回目ワクチン接種について

まもなく、2 回接種終了した 65 歳以上のシニアの皆様のお手元に 3 回目接種券が発送されます。その後も、国の接種時期前倒し方針の可能性もあることから、2 回目接種終了日から 6 ヶ月を経過する前に順次発送を予定しています。現時点で、64 歳以下の一般接種開始時期は目安としてください。

3 回目接種券の発送日程・接種時期等

発送日	2 回目接種完了日	対象者	接種時期	接種開始日
11月24日（水）	～4月30日	医療従事者／ 高齢者施設入所者	2 回目接種から 6 か月経過後	12 月 1 日
12月20日（月）	5月1日～5月31日		2 回目接種から 6 か月経過後	12 月下旬
1月13日（木）	6月1日～7月13日	高齢者	2 回目接種から 7 か月経過後	1 月 14 日
1月27日（木）	7月14日～8月13日	高齢者	2 回目接種から 7 か月経過後	2 月中旬
2月10日（木）	8月14日～8月27日	一般	2 回目接種から 8 か月経過後	3 月中旬
2月24日（木）	8月28日～9月10日	一般	2 回目接種から 8 か月経過後	4 月中旬
3月10日（木）	9月11日～9月24日	一般	2 回目接種から 8 か月経過後	4 月下旬
3月24日（木）	9月25日～10月10日	一般	2 回目接種から 8 か月経過後	5 月上旬
		一般	2 回目接種から 8 か月経過後	5 月下旬

港区の接種券で 2 回接種 → 自動発送

2 回接種した

発送日後も接種券が届かない → コールセンター
(0120-252-237)

2 回目接種後、港区へ転入 → 申請が必要
(郵送または電子申請)

2 回接種
していない

接種希望 → スポーツセンター（水・土）
東京グランドホテル（火・金）
（1 回目接種は 1/28 最終）

接種券紛失 → コールセンター
(0120-252-237)



3 回目接種をご検討の方



1・2 回目接種をご検討の方

3 回目接種会場にご注意

1・2 回目と異なり、集団接種会場数は少なくなっています。1 日あたり多い人数が接種可能な港区集団接種会場をご希望の方は、港区スポーツセンター（1/15 から）、東京グランドホテル（1/18 から）、国際医療福祉大赤坂キャンパス（1/26 から）です。会場や開設日によって、ファイザー製またはモデルナ製の接種ワクチン種類が異なりますので、港区からのお知らせをご参照ください。予約は 1/13（予定）から 1・2 回目と同じ予約専用 HP、またはコールセンターです。

区内医療機関でも 3 回目接種が可能（医療機関によって最短 1/14）。予約や詳細はかかりつけ等、医療機関に直接お問い合わせください。接種券がお手元に届かないと接種はできません。予約が取りづらい場合、集団接種のご検討を。

港区新型コロナワクチン接種コールセンター **0120-252-237** 平日：8:30～20:00
土日祝：8:30～17:30

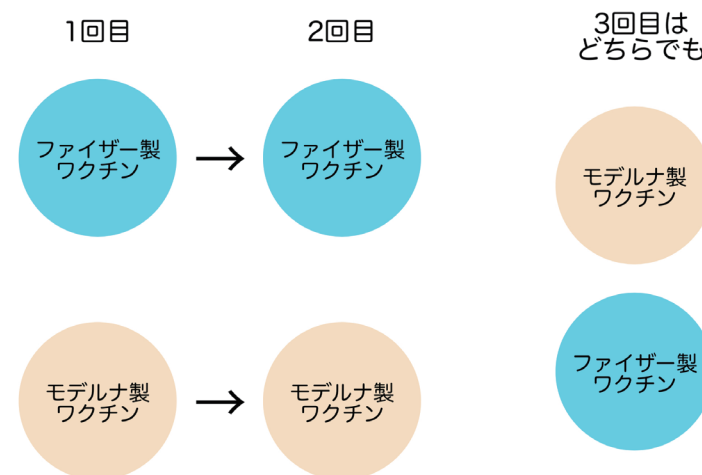


港区新型コロナウイルス感染症特設ページ



港区ワクチン接種特設ページ

3 回目は交差接種が可能になります



同じ「mRNA（メッセンジャー RNA）と呼ばれるワクチンであれば、3 回目は異なる種類のワクチン接種が可能となりました。

ご希望の接種日や接種場所、または医療機関で扱うワクチンの種類（ファイザー製・モデルナ製）は異なる場合があります。

種類は問わない、こだわりたい等、おひとりお一人のお考えはあると思いますが、ご不安な点がありましたらかかりつけ医、またはみなとワクチン安心相談ダイヤルにご相談を。

住民票所在地以外での接種を希望する場合

単身赴任や里帰り出産、下宿、介護等、やむを得ない事情がある場合でも、港区に居住している場合は住民票の無い港区で接種を受けることができます。

現在港区では、1・2 回目の接種であれば、どの区市町村が発行した接種券をお持ちの方でも「誰でも接種」の利用ができますが、3 回目は原則住民票所在地の区市町村での接種です。

住民登録のされている自治体発行の接種券の写しが必要です。郵送での申請になりますので、詳しくは港区 HP またはコールセンターにお問合せください。



港区 HP
住所地外接種届

みなとワクチン安心相談ダイヤル

副反応や健康に対する不安 ...
効果に対する疑問 ...

区民が気軽に相談できる
港区独自の専用ダイヤルです。
ご利用ください。

0120-607-567

月曜～金曜 午前8:30～午後5時

副反応や効果についての相談や、健康被害救済制度の案内など、看護師が丁寧に対応いたします。